

第 224 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2022 年 6 月 17 日（金）午前 10 時 00 分～11 時 50 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝（委員長代理）、小路直彦、橋本政彦（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 																								
2. 「積算資料」7 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査対象資材のうち、7 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 30%;"><品目></th> <th style="text-align: center; width: 20%;">[地区]</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td>札幌、富山、金沢、中部</td> <td>主原料の鉄スクラップ相場の下落で、騰勢は一服。メーカーは 6 月販価を据え置いたが、これまでの値上げの浸透が遅れていた地区では転嫁が進み、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>H 形鋼</td> <td>全国</td> <td>大型物件を中心に需要は堅調に推移。メーカーの値上げは一服したが、流通業者は値上げ後の製品が入庫しており、強腰姿勢で価格転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>セメント</td> <td>東北、宇都宮、甲府、富山、金沢、福井、中国、四国、九州（鹿児島除く）、那覇</td> <td>メーカー各社は、製造・輸送コストの増加を背景に、2,000 円以上の大幅値上げを表明。販売側が段階的な引き上げに舵をきったことで交渉が進展し、値上げの一部が浸透して、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>山形</td> <td>原材料、輸送コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もみられない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>千葉</td> <td>原材料、輸送コスト増加等を理由に組合は今年 1 月より値上げを打ち出す。堅調な需要とセメントの値上げが見込まれる中、強気の姿勢で交渉を進めた結果、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>東京</td> <td>原材料、輸送コスト増加等を理由に組合が一昨年 4 月より打ち出した値上げの積み残し分について、今年 6 月からの再値上げを前に売り腰を強めた結果、値上げの一部が浸透し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			異形棒鋼	札幌、富山、金沢、中部	主原料の鉄スクラップ相場の下落で、騰勢は一服。メーカーは 6 月販価を据え置いたが、これまでの値上げの浸透が遅れていた地区では転嫁が進み、市況上伸。	H 形鋼	全国	大型物件を中心に需要は堅調に推移。メーカーの値上げは一服したが、流通業者は値上げ後の製品が入庫しており、強腰姿勢で価格転嫁を進め、市況上伸。	セメント	東北、宇都宮、甲府、富山、金沢、福井、中国、四国、九州（鹿児島除く）、那覇	メーカー各社は、製造・輸送コストの増加を背景に、2,000 円以上の大幅値上げを表明。販売側が段階的な引き上げに舵をきったことで交渉が進展し、値上げの一部が浸透して、市況上伸。	生コンクリート	山形	原材料、輸送コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もみられない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	千葉	原材料、輸送コスト増加等を理由に組合は今年 1 月より値上げを打ち出す。堅調な需要とセメントの値上げが見込まれる中、強気の姿勢で交渉を進めた結果、市況上伸。	生コンクリート	東京	原材料、輸送コスト増加等を理由に組合が一昨年 4 月より打ち出した値上げの積み残し分について、今年 6 月からの再値上げを前に売り腰を強めた結果、値上げの一部が浸透し、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
【上伸した資材】																									
異形棒鋼	札幌、富山、金沢、中部	主原料の鉄スクラップ相場の下落で、騰勢は一服。メーカーは 6 月販価を据え置いたが、これまでの値上げの浸透が遅れていた地区では転嫁が進み、市況上伸。																							
H 形鋼	全国	大型物件を中心に需要は堅調に推移。メーカーの値上げは一服したが、流通業者は値上げ後の製品が入庫しており、強腰姿勢で価格転嫁を進め、市況上伸。																							
セメント	東北、宇都宮、甲府、富山、金沢、福井、中国、四国、九州（鹿児島除く）、那覇	メーカー各社は、製造・輸送コストの増加を背景に、2,000 円以上の大幅値上げを表明。販売側が段階的な引き上げに舵をきったことで交渉が進展し、値上げの一部が浸透して、市況上伸。																							
生コンクリート	山形	原材料、輸送コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もみられない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
生コンクリート	千葉	原材料、輸送コスト増加等を理由に組合は今年 1 月より値上げを打ち出す。堅調な需要とセメントの値上げが見込まれる中、強気の姿勢で交渉を進めた結果、市況上伸。																							
生コンクリート	東京	原材料、輸送コスト増加等を理由に組合が一昨年 4 月より打ち出した値上げの積み残し分について、今年 6 月からの再値上げを前に売り腰を強めた結果、値上げの一部が浸透し、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	生コンクリート	<p>松山</p> <p>出荷量減少、原材料コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。需要の減少に危機感を強めた非組合員も値上げに追随し、値上げ交渉が進展して、市況上伸。</p>
	生コンクリート	<p>高知</p> <p>地区内の 3 組合は、競合で下落した価格を立て直すべく今年 4 月より値上げを打ち出す。足並みをそろえ交渉を進めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	生コンクリート	<p>鹿児島</p> <p>製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は今年 2 月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場はなく、隣接地区からの流入も見られない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>コンクリート用砂 (細目)</p> <p>コンクリート用砕石 クラッシュラン 再生クラッシュラン</p>	<p>青森</p> <p>製造コスト、運搬コスト増加等を理由にメーカーは今年 3 月以降、値上げを打ち出す。足並みをそろえ、売り腰を強めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>コンクリート用砂 (荒目)</p> <p>コンクリート用砕石</p>	<p>盛岡</p> <p>製造コスト、運搬コスト増加等を理由にメーカーは昨年度値上げを打ち出す。官需、民需とも堅調な中、生コン市況の上伸もあり、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>コンクリート用砂 (荒目)</p> <p>コンクリート用砕石 クラッシュラン</p>	<p>山形</p> <p>燃料油高騰による重機や運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。供給メーカーが限られる中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	<p>長野</p> <p>製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。足並みをそろえ、売り腰を強めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	<p>松江</p> <p>老朽化した設備の更新等を理由にメーカーが昨年 1 月以降打ち出した値上げの積み残し分について、今年 4 月以降、原発安全対策工事の大型需要を背景に売り腰を強めた結果、市況上伸。</p>

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	コンクリート用砂 (細目)	高知 生コン需要が好調な中、採取船の老朽化や人件費の上昇を理由に販売組合は今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	宮崎 県外産地業者からの仕入価格上昇を受け、県内の販売業者は今年2月より値上げを打ち出す。今年4月に生コン価格が上昇したのを機に需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	クラッシュラン	津 出荷量減少、運搬コスト増加等を理由に組合は昨年8月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、燃料油価格の更なる高騰を受け、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	再生クラッシュラン	山形 燃料油高騰による運搬コスト増加を理由に中間処理業者は今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	再生クラッシュラン	松江 老朽化した設備の更新等を理由に市内の中間処理業者は昨年1月より値上げを打ち出す。隣接地区からの安値流入もあり交渉は難航したが、燃料油価格高騰から売り腰を強め、市況上伸。
	PHC パイル	甲府 鉄筋等の原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーが値上げを打ち出すも交渉は難航。昨年度下期以降、物流倉庫建設等の民需増加を機に売り腰を強めた結果、徐々に値上げが浸透し、市況上伸。
	再生加熱アスファルト混合物	札幌、富山、金沢、甲府、京都、神戸、奈良、和歌山、松江、広島、熊本、鹿児島、那覇 ストアス等の原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。採算悪化による危機感を強めたメーカーが、売り腰を強めた結果、値上げが浸透し、市況上伸。
	ストレートアスファルト	全国 ストアス価格算定期間内の中東産原油価格は大幅上昇。元売がストアスの年間生産量を計画している中、道路舗装会社が輸送費上昇分も含めたディーラーの値上げを受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
<p>○ストレートアスファルトの価格が今月全国的に大幅に上昇しており、原油価格上昇や為替の円安の影響とのことだが、仮に原油価格が下落する局面ではストアス価格に反映されるものか。もしくは当面高値が続くのか。</p> <p>3. 「積算資料」7月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p>	<p>ヒューム管外圧管 長野 B形1種</p>	<p>原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年1月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、製造メーカーに限られ、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>RCボックスカルバート 新潟</p>	<p>原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年秋頃より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、さらなるコスト増加から足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。</p>
	<p>コンクリート積みブロック 熊本</p>	<p>原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年11月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、災害復旧工事等で需要堅調な中、新年度入り後売り腰を強めた結果、市況上伸。</p>
	<p>ネットフェンス 全国</p>	<p>メーカー各社は鋼材価格上昇を理由に昨年8月以降、値上げを打ち出す。鋼材市況が引き続き上昇基調にある中、メーカーの粘り強い交渉の結果、徐々に新価格が浸透して、市況上伸。</p>
	<p>【下落した資材】 鉄スクラップ 全国</p>	<p>海外相場下落により日本産スクラップに割高感が生じて海外需要は減少。国内需給の緩和と輸出向け価格下落を受け、国内電炉メーカーは炉前購入価格を段階的に引き下げ、市況下落。</p>
<p>・ストレートアスファルトの価格は、原油価格を基に算出されており、ガソリンや軽油ほどではないが、原油価格に連動する傾向が強い。過去の推移を見ても、直近の安値は約2年前だが、新型コロナが世界的に蔓延し始め原油相場が急落した際に、ストレートアスファルトも連動する形で下落した。仮に今後、原油相場が急落した場合、恐らくストレートアスファルトの価格も下落基調になるかと思われる。</p> <p>・審査対象資材のうち、7月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p>	<p><品目> [地区] (理由)</p>	
	<p>【上伸した資材】 型枠用合板 全国</p>	<p>産地の原木不足は解消せず、国内の入荷量は依然として低水準。国内流通業者は、円安による高値玉の入庫が続くため、販売価格の引き上げを継続し、市況上伸。</p>

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果													
<p>○ビル用アルミサッシについて、メーカーは何社くらいあるのか。多いのか、少ないのか。</p> <p>4. 「土木施工単価」夏号土木工事費の価格変動の妥当性について</p>	アルミサッシ	全国	<p>中小物件に加え大型物件が稼働し始め需要堅調な中、母材価格の上昇を受けたメーカーが値上げを表明。市中では新価格での契約が主流となり、市況上伸。</p>											
	ガス管	全国	<p>原材料コスト増加を受けたメーカーの値上げにより、高値での仕入れを余儀なくされた流通側が価格転嫁に向けて売り腰を強めた結果、値上げがもう一段浸透し、昨年11月、今年1月に続き、市況上伸。</p>											
<p>5. 「建築施工単価」夏号建築工事費の価格変動の妥当性について</p>	<p>・メーカーは大分集約化されて減っており、大手では、LIXIL、YKK AP、三協立山、不二サッシなどになる。その他に各地区に地場の中小メーカーがある。</p> <p>・審査対象工種のうち、夏号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p>													
	<table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した工種】</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>大阪</td> <td>淀川左岸工事など大阪万博関連の工事需要を受けて、需給はひっ迫傾向。専門工事業者は、長期的な職人不足もあり、値上げ交渉を続けてきたが、ここに来て浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>薄層カラー舗装工</td> <td>全国</td> <td>多発する歩行者の巻き込み事故を背景に需要は増加傾向。専門工事業者は、材料と労務のコスト増加分の転嫁を図るべく、値上げ交渉を継続。元請業者が値上げを容認し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>			<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			鉄筋工	大阪	淀川左岸工事など大阪万博関連の工事需要を受けて、需給はひっ迫傾向。専門工事業者は、長期的な職人不足もあり、値上げ交渉を続けてきたが、ここに来て浸透し、市況上伸。	薄層カラー舗装工	全国
<品目>	[地区]	(理由)												
【上伸した工種】														
鉄筋工	大阪	淀川左岸工事など大阪万博関連の工事需要を受けて、需給はひっ迫傾向。専門工事業者は、長期的な職人不足もあり、値上げ交渉を続けてきたが、ここに来て浸透し、市況上伸。												
薄層カラー舗装工	全国	多発する歩行者の巻き込み事故を背景に需要は増加傾向。専門工事業者は、材料と労務のコスト増加分の転嫁を図るべく、値上げ交渉を継続。元請業者が値上げを容認し、市況上伸。												
<p>・審査対象工種のうち、夏号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p>														
<table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した工種】</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工事</td> <td>東京</td> <td>需要は都心部の再開発が下支えし、専門工事業者の稼働率は高水準にある。専門工事業者は総合工事業者との交渉姿勢を強め、割安な取引を回避する動きが加速し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>			<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			鉄筋工事	東京	需要は都心部の再開発が下支えし、専門工事業者の稼働率は高水準にある。専門工事業者は総合工事業者との交渉姿勢を強め、割安な取引を回避する動きが加速し、市況上伸。			
<品目>	[地区]	(理由)												
【上伸した工種】														
鉄筋工事	東京	需要は都心部の再開発が下支えし、専門工事業者の稼働率は高水準にある。専門工事業者は総合工事業者との交渉姿勢を強め、割安な取引を回避する動きが加速し、市況上伸。												

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
<p>○絶縁ケーブル工場のヒアリング調査で、材料をある程度まとめて購入しているという話があったが、資源価格上昇や円安が進む中、他の資材や工種でもこうした動きは進むと思われるか。</p> <p>6. その他 (1) 次回開催予定</p>	型枠工事	東京、新潟、福岡	需要は再開発案件に加え、マンションなど中小物件向けの工事が増加傾向。専門工事業者は、輸入型枠用合板や付属金物の価格高騰から、採算確保のため取引姿勢を強化し、市況上伸。
	防水工事	全国	専門工事業者の手持ち工事量が豊富にある中、国際的な原油価格の上昇を背景に、材料コストが増加。専門工事業者は総合工事業者との価格交渉を進め、市況上伸。
	絶縁ケーブル工事	全国（仙台除く）	上昇傾向が続く材料価格に苦慮する専門工事業者は、これまでの材料価格上昇分を含めて採算重視に注力した結果、市況上伸。
	<p>・資材や工種、業者によっても対応は異なると思うが、ここ最近は様々な資材で急激に価格が上昇している。一方で、鉄スクラップなどは下落に転じており、高値つかみとなるリスクもあるため、当用買いの態度を取る需要者が多いのではないかと思われる。</p> <p>・2022年7月15日（金）10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>		

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。